



にじはし 虹のかけ橋

令和8年7月1日

第13号

文責 校長：大庭

学校教育目標「自律 ～いきいき わくわく やさしく～」

夏休みの課題について

今日から7月。夏休みまで3週間となりました。子どもたちも楽しみにしていることと思います。

さて、本校では昨年度から「自律」を学校教育目標に掲げ、子どもたち一人一人が自ら考え、判断し、行動する力を育むことを大切にしております。家庭学習においても、子ども自身が自分の学習スタイルや課題に合った学び方を選べるようにすることで、主体的に学ぶ意欲の高まりや学力の定着につながるものと考えております。

昨年度の長期休業では、一人勉強ノート（1年生はプリント）や一人一作品などは共通課題とし、ドリル教材を選択制（取り組むかどうか、取り組むならどの教材を使用するかを、家庭で相談して決定）としました。

今年度の夏休みは、次のように考えております。

- 【共通課題】
- ①一人一作品（研究）、読書カード、生活表の記録
 - ②一人勉強ノート、ドリル教材等、教科の学習
- ※学年別の共通課題（観察カードなど）

- 【自由課題】
- ・各種応募作品への取組など

※詳細は、後日各学年のおたより等でお知らせいたします。

②については、一人勉強ノートに取り組むもよし、ドリル教材に取り組むもよし、両方に取り組むもよしとします。学習量と質の両面から、何にどれくらい取り組むかを親子で話し合い、決めていただければと思います。（1年生はプリントセットを課題としますので、②に追加で取り組むかどうかを話し合ってください。）「どのような学び方が自分に合っているか」について親子で考え、話し合う機会が増えることを期待しております。こうしたやりとりを通して、子どもたち自身が学び方を選び、責任をもって取り組む姿（＝自律）が育まれていくと考えております。

なお、ドリル教材については、ご家庭にあるものや書店で購入したものなどを使用してもよいですし、学校を通して教材会社のものを注文することもできます。（教材会社のドリルのサンプルは3日から廊下に展示しますので、保護者の皆様もPTA参観日の際にご確認ください。申込書は3日に全員に配付します。）

夏休み中も適切な学習ができるよう、担任も夏休み前にアドバイスいたします。ご家庭でも励ましの言葉かけをお願いいたします。ご不明な点やご相談などがありましたら、遠慮なく学校までお問い合わせください。